

2025 年度 一般選抜 A 日程 前期 一般選抜 B 日程

国語 出題意図

出題のねらい

この試験の目的は、現代の国語についての基礎力と文章の読解能力を判定することです。大学入学後に、日々の講義や演習などの授業において内容を十分に理解し、それぞれの関連分野の文献や専門書を読みこなしたり、レポート・試験、論文などでその成果を的確に表現したりするためには、基礎的な国語力と基本的な国語の文章読解能力を身につけていることが不可欠です。

本試験の出題の主眼は、個々の語句や文の意味が文脈の中での的確に把握できているか、問題文の論旨や筆者の意図が十分に捉えられているかを確認するところにあります。また、国語の基礎力である、漢字や語彙に関する問いが全体の 3 割程度出題されます。

出題文の種類としては、論説文・評論文を中心として、ときに随想・随筆文が出題されます。

原則として、3000～5000 字程度の問題文とそれに対する 20 程度の設問、および 2000～3500 字程度の問題文とそれに対する 10 程度の設問という 2 つの大問で構成されています。なお、各設問には、基本的に 5 つの選択肢を設けています。

受験生へのアドバイス

国語の読解力を向上させるには、日頃から多くの文章に接することが必要です。出題される文章は、論説文・評論文が中心で、ときに随想・随筆文が出題されます。出題されるのは、高校の教科書レベルの文章ですから、ふだんから各段落の要旨をまとめたり、文章の中心部分を見つけながら筆者の意図を捉える練習をするのが、効果的な学習方法です。自分勝手な読みに陥らないように、わからない語句や漢字が出てきたら、そのつど辞書

で確認しながら文章の文脈をたどる練習をしてください。日々の心がけ次第で国語の力は必ず向上します。